



埼玉医科大学 (一般前期)

英語



1

1	①	2	③	3	①	4	④	5	④
6	③	7	②	8	①	9	①	10	④

2

11	③	12	①	13	①	14	②	15	③
16	④	17	①	18	②				

3

19	③	20	①	21	④	22	②	23	③
24	①	25	③	26	①				

4

27	③	28	①	29	①	30	②	31	④
32	③	33	④						

5

34	②	35	③	36	①	37	②	38	③
39	③	40	④	41	④				

講評

大問数は例年通り5問で、難易度・出題形式ともに、近年の傾向をほぼ踏襲したものであった。昨年よりも解答すべき設問数は若干減少したが、大問1の文法問題以外は全て読解問題であるため、70分の試験時間内に終わらせるためには相当のスピードが求められる。合格のために必要と考えられる得点は65点前後。

大問1

標準的な文法問題。

整序問題が姿を消し、10問全てが4択問題であった。平易なレベルである。高得点を狙いたい。

大問2

標準的な医系長文読解問題。

「コロナ禍が若者に与えた影響」に関する文章。オンライン授業の弊害に関しては、世間一般でも問題視されているので、比較的読み易いものであったと考えられる。ただし、時間配分には十分気を付けるべきで、スピーディに終わらせたいところである。

大問3

標準的な医系長文読解問題。

相貌失認（そうぼうしつにん）がテーマの問題。“prosopagnosics”という見慣れない単語の意味内容が問われているが、落ち着いて文章を読み進めていけば、文脈から自ずと判断できる。設問自体は易しいものを中心。

大問4

標準的な長文読解問題。

「いかなる状況下で人間は協力し合うのか」というテーマを扱った文章。文系的な内容であるので、やや読みにくいと感じた受験生もいるかもしれないが、この大問4も設問自体は平易なものを中心であった。

大問5

標準的な医系長文読解問題。

胃の手術に関する文章で、内容的にはさほど難解なところは無かったと考えられる。ただし、最後の長文読解問題であり、他の大問よりも文章自体が長いので、脳のスタミナを最後まで保てたかどうかがかぎとなる問題だったと言える。



メルマガ登録（無料）またはLINE公式アカウント友だち登録（無料）で全教科閲覧できます！
メルマガ登録は左のQRコードから、LINE友達登録は右のQRコードから行えます。



渋谷校



0120-142-760

受付9時～22時（日曜日のみ19時まで）

東京都渋谷区桜丘町6-2

名古屋校



0120-148-959

受付9時～22時（日曜日のみ19時まで）

名古屋市中村区名駅2-41-20
CK18名駅前ビル2F・6F

大阪校



0120-142-767

受付9時～22時（日曜日のみ19時まで）

大阪府吹田市広芝町4-3-4
江坂第1ビル3F



医歯専門予備校 MELURIX学院

MELURIX